

(別記第1号様式)

道産建築材活用促進事業に係る補助金交付申込書

(申請番号第 号)
令和 年 月 日

一般社団法人北海道ビルダーズ協会
代表理事 菊澤 里志 様

郵便番号・住所

会社名

代表者名

印

連絡先(電話) () -

記

1 工事に関する事項

(1) 工事の区分 ※該当する項目を○で囲んでください	新築 ・ 改築 ・ 増築
(2) 建設箇所(住所)	
(3) 工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
(4) 工法 ※該当する項目を○で囲んでください	軸組工法(在来工法) 枠組壁工法
(5) 予定木材利用量	m3 (※建築物全体の木材利用量)
うち道産木材の利用量 (ア)~(ウ)の合計	m3 樹種
(ア) 製材等 (構造材、羽柄材、造作材等)	m3
(イ) 内装材	m3
(ウ) 外装材	m3
(6) 道産木材の納入業者(計画)	

2 補助金申込額(千円未満切り捨て)

全体工事費(消費税抜き)	千円
うち木工事費(消費税抜き)	千円
補助金申込額 (木工事費の2分の1以内、上限3,000千円)	千円

3 建築物の施主 ※建築物の施主とは、建設工事請負契約書の発注者（施主）をいう。

建築物の施主	氏名	
	現住所	〒 —

4 暴力団等の統制下でないことの誓約

<input type="checkbox"/>	暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員（暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）の統制下でない建築事業者に該当しないことを誓約します。
--------------------------	--

5 優先採択に関する事項

優先採択項目	回答欄	備考
1 道産木材の利用量	m3	※内外装材は m3 換算し合算
2 道産木材の利用率	%	※内外装材は m3 換算し合算
3 設計上のアイデア ※該当する項目を○で囲んでください	(1) 一般流通材を活用したトラス、ダブルティンバー (2) 混構造や4階建て以上の木造 (3) CLT (4) 防火地域等において、道産木材の内外装材を使用する設計となっている (5) 道産ツーバイ材、コアドライ (6) その他の技術的な工夫 () (7) なし	※木造建築における設計に優れたアイデアや工夫がある場合は記載
4 森林認証材の活用 ※該当する項目を○で囲んでください	(1) している（予定を含む） () m3 (2) していない（予定はない）	※FSC、SGEC等の森林認証材（道産木材） ※実施した証拠書類の写しを実績報告書に添付していただきます
5 道産木材のPR手法 ※該当する項目を○で囲んでください	(1) 見学会の開催 (2) ホームページ、SNSでの掲載 (3) パンフレットの作成 (4) その他 () (5) なし	※対象建築物について実施予定のPR手法を記載 ※実施した証拠書類の写しを実績報告書に添付していただきます

優先採択項目	回答欄		備考
6 道産木材の波及効果 ※該当する項目を○で囲んでください	建築物の用途	(1) 一般道民が多数訪れる（商業施設等） (2) 特定の業種の方が多数訪れる（事業所等） () (3) なし	※対象建築物の用途を記載 ※対象建築物がどういった人の目に触れるかを記載
7 道産木材の展示効果 ※該当する項目を○で囲んでください	(1) 完成後も道産木材の利用状況を見ることができる設計 (2) 道産木材の内外装材を使用する設計 ()		※完成後も道産木材が見える場合には、現し（あrawし）になっている箇所や見せ方の工夫等を記載
8 「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度の活用 ※該当する項目を○で囲んでください	HOKKAIDO WOOD メンバー登録状況 (1) 登録済 (2) 登録予定（年 月 日 登録申請予定） (3) 未登録		
		HOKKAIDO WOOD BUILDING (1) 令和 年 月 日 登録申請予定 (2) なし	※登録申請予定があれば記載

<添付書類等>

- (1) 申込同意書（別記第2号様式）
- (2) 道産木材活用宣言書（別記第3号様式）
- (3) 優先採択事項における以下の項目が確認できる書類（平面図、矩計図、立面図、パース図、積算内訳書、仕様書等）
 - ・道産木材の利用量
 - ・道産木材の利用率
 - ・設計上のアイデア
- (4) 建設工事請負契約書の写し

※（4）について、交付申込時に提出できない場合は、交付申請時に提出していただきます。提出がない場合は、補助金が交付されないことがあります。